

水難事故防止で看板設置



魚釣りや川遊びを楽しむ人が増え水難事故の危険が高まる夏場を前に、三好市、三好警察署、川口駐在所地域の安全を守る会が6月22日、川口地区の吉野川と銅山川周辺の国道沿いに、水難事故防止を呼びかける看板を設置しました。

看板は地域の安全を守る会の橋口明義会長らが30枚ほど手作りしたもので、集まった会員ら10人は河川敷に降りる階段が設けられている17か所に看板を取り付け、事故防止を願いました。

平家落人伝説で地域おこし



6月20日、まちづくり活動を行うNPO法人もっともっと井川が、地域に伝わる平家落人伝説を学習し、地域おこしにつなげようと、平家落人が停泊し赤旗が残された地福寺(井川町井内)の宮内住職を講師に迎え、意見交換などを行いました。

会では、東祖谷でまちづくり活動を行っているコミュニティ祖谷など、他の地域住民との交流も行われ、地域資源としての「伝説」を守り育てていくことが、地域おこしに重要であることが確認されました。

車いすを役立ててください



南新町中自治会女性部が約2年かけて集めた1300kgのアルミ缶を換金し、その1部で車いすを購入、三好市社会福祉協議会に寄付されました。自治会では、活動費の足しに何かをして資金を集めようとしていたところ、ゴミを減らし、資源にもなるアルミ缶回収に目をつけました。今後もこの活動を続け、2台目の寄付を目指しているそうです。

これに対し社協から自治会に感謝状が渡され、寄付された車いすは貸し出しなどに利用されるそうです。

まちかど フォト ニュース



おもしろいこと、珍しいもの、
どんなことでもいいので耳より
な情報をお知らせください。

三好市役所 秘書広報課
☎0883-72-7646

いやしの温泉郷に七夕飾り

6月29日、東祖谷のいやしの温泉郷に落合保育所の子どもたちが七夕を飾りに行きました。保育所で作った飾りや、たくさん願い事を書いた短冊をひとつひとついねいに結びました。飾った七夕を見て、地域の人や観光客から「きれいだね」「じょうずにできている」とほめてもらったり、喜んでもらったりして、子どもたちとても満足気でした。風に吹かれて揺れている飾りを見て、「七夕さんも喜んだみたい」と、子どもたち。想像力豊かで、夢のある子どもに育って欲しいと思います。



山城中に内閣総理大臣表彰



安全意識高揚のために活動をしている団体を表彰する「安全功労者内閣総理大臣表彰」にこのたび山城中学校が選ばれました。

今回の表彰は、生徒会による通学路の清掃や机・椅子などの点検活動、教職員による交通安全指導や施設設備の安全点検、保護者・地域との連携による愛校作業や各種防止教室の開催など同校の地道な活動が評価されたものです。なお、表彰式は7月1日の「国民安全の日」に総理大臣官邸大ホールで行われました。

観光フォーラムを開催



6月26日、観光フォーラム(大歩危・祖谷いってみる会主催)がホテル秘境の湯で開催されました。東洋文化研究家のアレックス・カーさんとフリープロデューサーの木村政雄さんの対談があり、観光振興について「まちそのものが財産、その魅力をどう活かすかが大事」「できることからまず実践」など提言がありました。

また、パネルディスカッションも行われ、県内外の温泉旅館の女将ら女性4人のパネリストから地域おこしの取り組みなどが紹介されました。

黒沢湿原にサギソウ移植



池田中と三好高校の生徒が黒沢湿原で、バイオ技術で育てたサギソウの苗約400株を植えました。生徒たちは、足場の悪い湿原に苦労しながらも、花が咲くようにしっかりと植えていました。

三好市の花にも指定されているサギソウは、毎年黒沢湿原において移植していますが、昨年はイノシシに球根を食べられる被害にあいました。しかし、今年は柵を設けるなど対策を施しました。花は8月頃に咲く予定です。

ふるさとの味お届けします



三好やまびこふるさと会の春の特産品発送作業が6月19日、三好市分庁舎で行なわれました。

新茶やきゃらぶきなどの旬の味覚、しいたけうどんや、英国の三つ星レストランでも採用されている薄口醤油など、地元の資源や技術を活かした特産品11品目が丁寧に箱詰めされ、全国220人の会員に向けて送られました。同会は秋と年末にも特産品の発送を予定しています。お問い合わせ先▼三好やまびこふるさと会事務局(電話72-7645)

日頃の練習の成果を発揮



6月14日、徳島県消防学校において、第19回全国女性消防操法大会出場予選会が開催され、三好市から三野町女性消防団が出場しました。

快晴に恵まれたなかで競技が行われ、選手たちは日頃の練習の成果を存分に発揮しました。競技の結果、三野町女性消防団は惜しくも第2位となりましたが、選手の皆さんには惜しめない拍手が送られました。

連日操法訓練にあたられました女性消防団員をはじめ、関係者各位の皆様から敬意を表します。

後山からくり襷絵公演



後山からくりの公演ができるコミュニティセンターが西祖谷山村後山の四所神社境内に完成し、そのこけら落とし公演として、6月7日に後山からくり襷絵の公演がありました。

公演では、後山からくり襷絵保存会の皆さんが10枚で1組となっている襷絵を、回転させたり持ち上げたりして息をあわせて操作し、海に昇る朝日や虎、桜や大広間を描いた「千畳敷」など、襷絵がさまざまな図柄に変わるたびに観客から大きな拍手が起きました。